

定例プレスリリース（令和6年2月5日）

プレスリリース事項

1. 東北公益文科大学プロジェクト型応用演習「POSデータ分析で売場改善」成果発表会を開催します（商工港湾課）
2. 能装束の解説・着付けの実演を開催します（松山総合支所）
3. 令和5年度酒田市防災講演会を実施します（危機管理課）
4. 令和5年度第3回酒田市総合教育会議を開催します（企画調整課）
5. 黒森歌舞伎正月公演を開催します（文化政策課）
6. 酒田市廃棄物減量等推進審議会を開催します（環境衛生課）
7. 旧燈屋修復工事ワークショップ「旧燈屋を作ろう」を開催します（文化政策課）
8. 企業版ふるさと納税の贈呈式を開催します（交流観光課）
9. 男性応援セミナーを開催します（地域共生課）
10. 令和5年度酒田市防災会議を開催します（危機管理課）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌日）。次回の定例プレスリリースは令和6年2月13日（火）に行います。

●プレスリリースに関するお問い合わせ

市長公室広報広聴係 加藤

TEL 26-5706、FAX 26-3688

Eメール koho@city.sakata.lg.jp

令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

東北公益文科大学プロジェクト型応用演習 「POSデータ分析で売場改善」成果発表会を開催します

ビッグデータプラットフォームを運営する①(株) True Data、ホームセンター「チャンピオン」を運営する②(株) チャンピオン、地域で活躍する人材の育成に取り組む③東北公益文科大学、市内事業者の競争力強化を支援する④酒田市産業振興まちづくりセンター(サンロク)運営協議会の4者は、「実データを用いた実践的なデータサイエンス教育に関する協定」を締結し、2023年度秋学期から、プロジェクト型応用演習「POSデータ分析で売場改善」を実施しておりますが、以下のとおり、成果発表会を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- (株) チャンピオン酒田店の実際の売上金額・個数等のPOSデータを提供いただき、店舗視察やPOSデータの分析を通して、公益大生がハウスホールド(日用品・清掃用品・洗剤等)カテゴリ商品の「年末商戦の売り場づくり」について提案し、同店にて12月16日~31日の期間で実際に売り場を作成し、販売を行ってきました。
- 具体的には、同店のPOSデータおよびTrue Dataの保有する生活者ビッグデータの分析を通して、陳列する商品を決定しました。また、ハウスホールド商品だけでなく、「ついで買い」を促すため、火災予防グッズやお菓子も陳列しました。
- このたびの成果発表会では、POSデータ分析や売場改善提案の内容、その売上など効果検証結果について、公益大生が報告します。

日時/2月8日(木) 午後1時10分~2時55分

開講教室: 東北公益文科大学 教育研究棟1階104教室

科目名称: プロジェクト型応用演習「POSデータで売場改善」

担当教員: 神田直弥 教授・学長

◆事業のスキーム及びスケジュールは、別紙資料を参照ください。

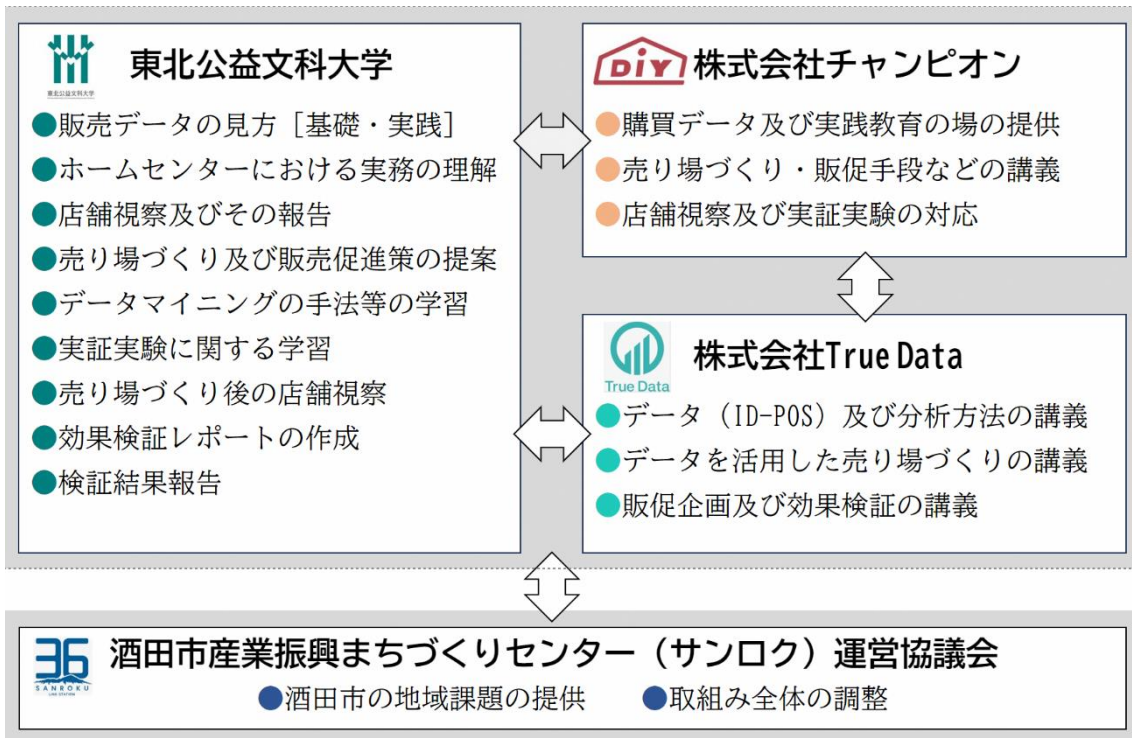
●お問い合わせ/

酒田市産業振興まちづくりセンターサンロク

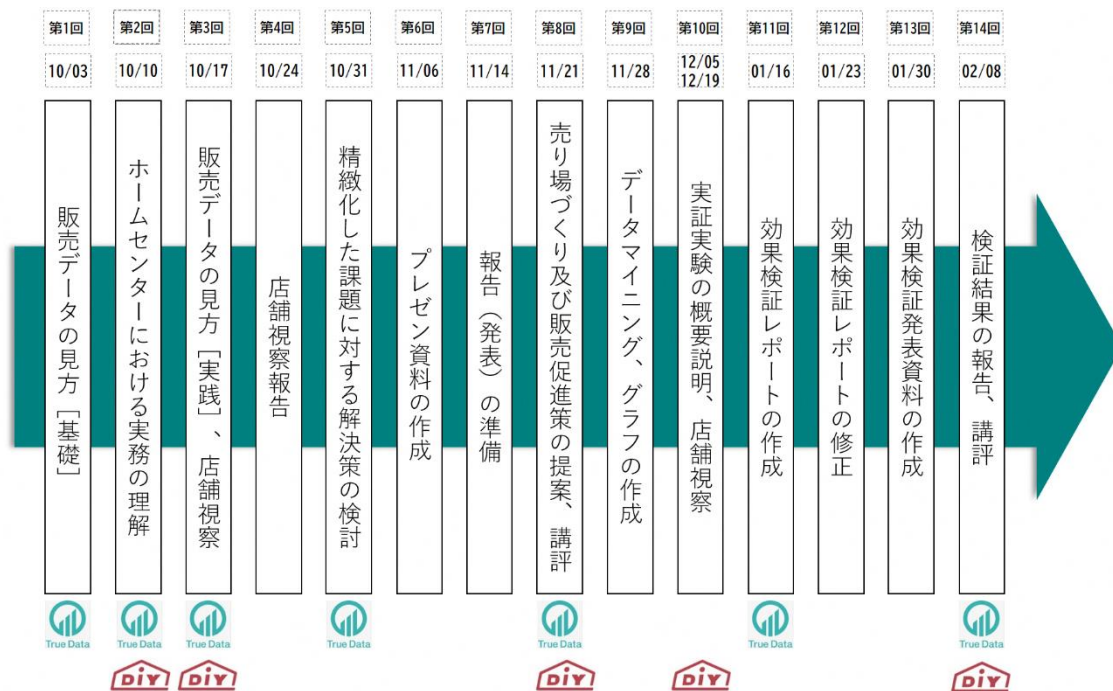
【担当】佐藤、小林 【電話】0234-26-6066

【Email】36webmaster@sanroku.jp

▶ スキーム



▶ スケジュール



令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

能装束の解説・着付けの実演を開催します

このたび松山能 伝統文化体験事業として、能装束の解説・着付けの実演を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 本事業は、伝統文化にふれる機会を提供し、担い手を育成し、次世代へ継承していくこと等を目的に、松山の宝推進協議会の伝統文化体験事業として実施するものです。
- 舞台でしか目にすることができない能面や装束の解説、着付け実演を実施し、参加者のうち希望する方には着付けをします。

○日時／2月10日（土）午前10時～11時30分

○場所／松山城址館

○講師／松山能伝承団体 松諷社

○対象／どなたでも

○内容／能装束についての解説、着付け実演（希望者に着付けをします）

◆詳細は別添のチラシをご参照ください。

●お問い合わせ

松山総合支所地域振興係 森屋

TEL 62-2611、FAX 62-2618

Eメール shinko-matsuyama@city.sakata.lg.jp

松山能 伝統文化体験

能装束の解説と 着付けの実演

本物の装束を実際に着ることができます(希望される方)。

日時 2月10日(土) 10時~11時30分

場所：松山城址館

講師：松山能伝承団体 松諷社

申込：松山総合支所地域振興係まで

☎62-2611

参加
無料

普段は舞台上でしか目にすることができない能面や装束。
やさしい解説を聞いて、見て触れて、能をより身近に感じてみましょう。
地域の方、郷土や歴史、能に興味のある方、年齢問わずお待ちしております。

着ることができる装束一覧

武将



山伏



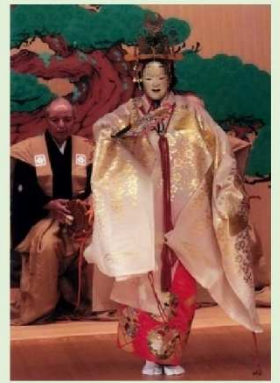
僧侶



唐織



天女



令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和5年度酒田市防災講演会を実施します

このたび、酒田市民等の防災力向上を目的として、令和5年度酒田市防災講演会を実施します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○地震が発生した時に、命や地域を守るために、日頃から私たちができることはなにか、本市の防災力向上を目的として福祉・防災の専門家である鍵屋一教授から講演いただきます。

- 日時／2月12日（祝）午後2時30分～4時（2時開場）
- 場所／公益ホール
- 演題／「大地震から地域を守るために―能登半島地震の教訓―」
- 講師／跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一 氏
- 費用／無料
- 申し込み／当日会場へ

◆詳しくは別紙チラシを参照してください。

●お問い合わせ

市危機管理課 斎藤正人

TEL 26-5701、FAX 24-5464

Eメール kikikanri@city.sakata.lg.jp

令和5年度酒田市防災講演会

「大地震から地域を守るために」 ～能登半島地震の教訓～

跡見学園女子大学 鍵屋 一 教授

開催日時 令和6年2月12日（月・祝）
14時30分～16時00分
（開場14時00分）

会場 酒田市公益研修センター 大ホール
（東北公益文科大学敷地内）

※詳細は別添の地図をご確認ください。

参加費用 どなたでも
無料

※申し込みは不要です。
直接会場にお越しください。



鍵屋 一（かぎや・はじめ）先生 プロフィール

1956年 秋田県男鹿市生れ。

早稲田大学法学部卒業後、板橋区役所入区

防災課長、板橋福祉事務所長、契約管財課長、地域振興課長、福祉部長、危機管理担当部長（兼務）、議会事務局長を経て2015年3月退職

2000年 法政大学大学院政治学専攻修士課程修了

2015年3月 京都大学博士（情報学）

2015年4月 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科教授、法政大学大学院兼任講師、名古屋大学大学院兼任講師

お問い合わせ

☎ 0234-26-5701（酒田市危機管理課）

会場案内図

東北公益
文科大学

至宮野浦

◎るんるんバス
酒田駅大学線も
ご利用可能です。

会場

酒田市
公益ホール

↑ 出入口 ↓

駐 車 場

↑ 車両
出入口 ↓

国体記念
体育館

消防
南分署

飯森山公園

至国道7号

令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和5年度第3回酒田市総合教育会議を開催します

市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、本市の教育の課題やあるべき姿を共有しながら、連携して効果的に教育行政を推進していくため、酒田市総合教育会議を次のとおり開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

○日 時／2月15日（木）午後1時30分～

○場 所／希望ホール2階 練習室1

○出席者／酒田市長 矢口 明子
酒田市教育委員会教育長 鈴木 和仁
酒田市教育委員会委員 神田 直弥
酒田市教育委員会委員 阿部 浩
酒田市教育委員会委員 鶴田 淑子
酒田市教育委員会委員 工藤 亜紀子

○協議内容／本市の教育を取り巻く諸課題について

・教育人口推計に基づく教育環境づくりについて

お問い合わせ／企画部企画調整課 奥村佳子

TEL 26-5704、FAX 26-6482

Eメール kikaku@city.sakata.lg.jp

令和5年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

黒森歌舞伎正月公演を開催します

毎年恒例の黒森歌舞伎 正月公演が開催されます。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 今年の演目は『青砥稿花紅彩画』より、「浜松屋の場」「奥座敷の場」「稲瀬川勢揃いの場」です。
- 「浜松屋の場」「奥座敷の場」は黒森歌舞伎の歴史上初めて上演する演目で、「しらざあ言って聞かせやしょう」の名台詞で有名な場面を演じます。
- 「稲瀬川勢揃いの場」では一人一人が見得を切り名乗りを上げる名場面を上演します。

○日時／2月15日（木）、17日（土）午前10時～午後4時頃

・場所／黒森日枝神社境内

・内容／

午前10時～ 少年太鼓、神楽、神事、三番叟

正午～ 少年歌舞伎『菅原伝授手習鑑』より「車引の場」

午後1時～ 本狂言『青砥稿花紅彩画』より、「浜松屋の場」「奥座敷の場」「稲瀬川勢揃いの場」



▲令和5年 正月公演の様子

●お問い合わせ／文化政策課 文化財係
柿崎 歩水

TEL 24-2994、FAX 23-2257

Eメール bunkazai@city.sakata.lg.jp

令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

酒田市廃棄物減量等推進審議会を開催します

このたび、酒田市廃棄物減量等推進審議会を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

◆ポイント

酒田市廃棄物減量等推進審議会は、学識経験者、市民代表者など18人の委員で構成され、一般廃棄物の減量等について、市長の諮問に応じ調査・審議を行います。

今回の会議は、酒田市ごみ処理基本計画における基本施策の進捗状況に関する協議を主な内容としています。

○日時／2月16日（金）午後1時30分～3時30分（予定）

○場所／酒田地区広域行政組合 管理棟2階 大会議室

○内容／・会長の選出について

- ・酒田市ごみ処理基本計画における基本施策の進捗状況について
- ・その他

●お問い合わせ／市民部環境衛生課管理係

齋藤 直樹

TEL 0234-31-0933/FAX 0234-31-0932

Eメール kankyo@city.sakata.lg.jp

令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

旧燈屋修復工事ワークショップ 「旧燈屋を作ろう」を開催します

◆ポイント

- 令和2年から休館し、修復している旧燈屋に興味と愛着を持っていただくための機会として、一般の方、小学生と保護者を対象に工事の見学と体験会を行います。
- 旧燈屋の修復工事を行っている業者を講師に迎え、実際に杉皮葺きを体験していただくことができます。

- 日時／2月18日（日）午前9時30分～正午
- 場所／旧燈屋
- 対象／一般、小学生と保護者（一般10人、小学生と保護者5組）
- 内容／旧燈屋の石置き杉皮葺屋根について解説・杉皮葺き体験
- 講師／株式会社仲條建設、株式会社モトタテ
- 費用／1人100円（保険料）
- 申し込み／2月9日（金）午後5時まで市文化政策課文化財係へ
電話またはメール



▲前回のワークショップのようす
(令和5年11月23日)

●お問い合わせ／文化政策課文化財係
柿崎歩水

TEL 24-2994、FAX 23-2257

Eメール bunkazai@city.sakata.lg.jp

令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

企業版ふるさと納税の贈呈式を開催します

このたび、下記のとおり企業版ふるさと納税を活用した寄附の贈呈式を開催します。取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 本市は、(株)ウォーターエージェンシー様より、企業版ふるさと納税を活用した寄附を頂戴する。
- 企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除される仕組み。
- 本市は、寄附金を上下水道事業に活用し、酒田市まち・ひと・しごと創生推進計画に基づき地方創生を推進していく。

○日時／2月19日(月)午後1時30分～2時

○場所／市役所4階 第一応接室

○寄附企業／ 企業名 株式会社ウォーターエージェンシー
所在地 東京都新宿区東五軒町3-25
代表者 代表取締役社長 榊原秀明 氏

○出席者／ (株)ウォーターエージェンシー
執行役員 水マネジメント事業本部
設計室 室長 中野 健博 氏
東北オペレーションセンター
センター長 佐々木 圭三 氏
山形営業所長 須藤 大悟 氏

○市側出席者／市長

○寄附金額／ 100万円

○内 容／ 目録の贈呈 など

●お問い合わせ／交流観光課ふるさと納税係

主任 渡部 知也

TEL 0234-26-5736

✉ furusato@city.sakata.lg.jp

山形県酒田市へのご支援をお願いします

若者の人口流出により地域の活力低下に苦しむ酒田市を
「企業版ふるさと納税」による寄附を通じて、ご支援をお願いします！

1. 企業版ふるさと納税とは

酒田市が行う地方創生の取組みに対して企業のみなさまがご寄附を通じて応援くださる場合、法人関係税の優遇措置を受けられる制度です。

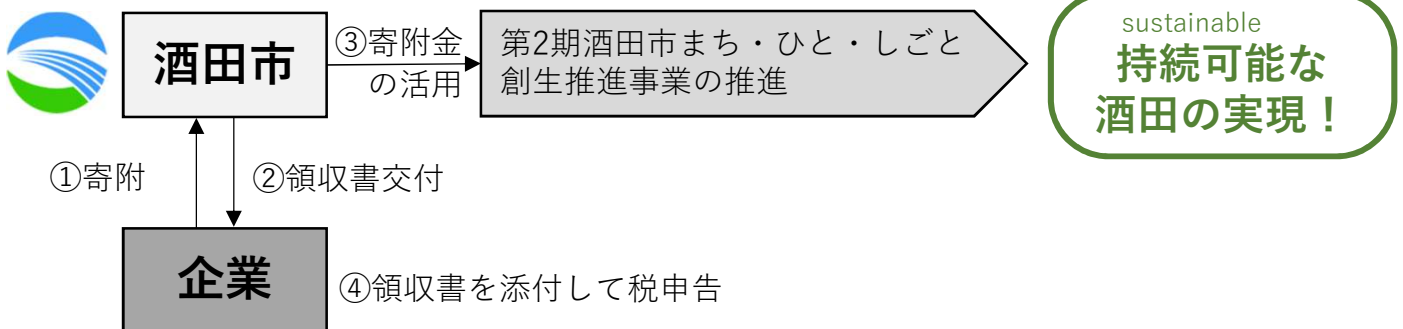
	企業版ふるさと納税を活用した寄附額			
これまで	損金算入による 国税+地方税の軽減効果※ 約3割	法人住民税+ 法人税の税額控除 2割	法人事業税 の税額控除 1割	企業負担 4割
R2.4.1 以降	損金算入による 国税+地方税の軽減効果※ 約3割	法人住民税+法人税の税額控除 4割		法人事業税の 税額控除 2割
				企業負担 1割

※企業版ふるさと納税に関わらず、企業が地方公共団体に寄附を行った場合、その全額が損金算入されます。損金算入措置による一般的な税の軽減効果が寄附額の約3割ということを示しています。

令和2年度から税額控除割合が引上げられ、損金算入による軽減効果と合わせると税の軽減効果が最大約9割（現行約6割）に軽減され、実質的な**企業負担は約1割**まで圧縮されます。

例) 100万円寄附で最大約90万円の法人関係税（法人住民税、法人税、法人事業税）が軽減

活用の流れ



企業版ふるさと納税のメリット

SDGs・地方創生の達成に貢献する企業としてのイメージアップにご活用いただけます！

※内閣総理大臣に認定された「酒田市まち・ひと・しごと創生推進事業」は、SDGsや地方創生の目標達成に資する計画です。

2. 第2期 酒田市まち・ひと・しごと創生推進事業

各事業名称と目標

< 1 > 未来を担う人材が豊富な酒田事業事業

- 市民参加があふれ、協働が広がる公益のまち
- 大学・高校とともにつくる「ひと」と「まち」
- 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
- 学びあい、地域とつながる人を育むまち

< 2 > 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田事業

- 地域経済を牽引する商工業が元気なまち
- 経済と環境の両立により産業競争力が高いまち
- 地元でいきいきと働くことができるまち
- 夢があり、儲かる農業で豊かなまち
- 100年続く森林（もり）を造り、活かすまち
- 恵み豊かな水産を活かすまち

< 3 > ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田事業

- 未来を支える担い手が増えるまち
- 「おもてなし」があふれ、交流でうらやましいまち
- 「港」発の交流で賑わうまち

< 4 > 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田事業

- 誰もがいきいきと暮らしやすいまち
- 未来を担う子どもの笑顔があふれるまち
- 健康でいつまでも活躍できるまち

< 5 > 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田事業

- 住民と行政の協働による地域運営ができるまち
- 「全員参加」でつくる美しいまち
- 地域との連携でつくる安全・安心なまち
- 「暮らしの足」が維持されるまち
- 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（八幡、松山、平田地域と飛島）

< 6 > 都市機能が強化され、賑わう酒田事業事業

- 高速交通ネットワークを実現し、ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち
- 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

< 7 > 健全な行政経営を推進する酒田事業

- 業質の高い行政サービスが持続的に提供されるまち

※企業版ふるさと納税を活用してほしい具体的な内容がある場合は、寄附の際にご相談ください。

3. 留意事項

- 1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- 本社が酒田市以外に所在する企業からの寄附が、本制度の対象となります。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。（×寄附の見返りとして補助金を受け取る。×有利な利率で貸付をしてもらうなど）

問い合わせ先 酒田市地域創生部交流観光課
【TEL】 0234-26-5736
【FAX】 0234-28-8711
【E-MAIL】 furusato@city.sakata.lg.jp

令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

男性応援セミナーを開催します

このたび、日本スリーピース・ハピエストステートラボ代表の斎藤みつえ氏を講師に招き、男性応援セミナーを開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 本事業は、家庭や職場の身近な人と良好な関係性が持てるように応援することを目的としています。
- 心理学的アプローチを通して、お互いの心に歩みより、気持ちを理解し、得意分野を認め合うコミュニケーションや、表情、声の出し方、言葉の選び方で印象よく伝わる話し方を学びます。

- 日時／2月22日（木）午後7時～8時30分
- 場所／市交流ひろば
- 対象／人間関係を楽にしたい男性（パートナーとの参加可）
- テーマ／「心理学的アプローチから学ぶ、ハートが伝わる話し方—表情、声の出し方、言葉の選び方で、人間関係がグッとよくなる—」
- 内容／講演、ワーク
- ◆詳細は別紙チラシを参照してください。

●お問い合わせ／地域共生課男女共同参画係
担当：飯野、池田、公平
TEL 26-5616、FAX 26-5617
Eメール with@city.sakata.lg.jp

男性応援セミナー

お仕事している方にも
参加しやすい
時間帯です

心理学的アプローチから学ぶ

ハート
が

伝わる話し方

～表情、声の出し方、言葉の選び方で、人間関係がグッとよくなる！～

令和6年

2月22日(木)

午後7時～8時30分

酒田市交流ひろば 2F 交流室

(酒田市中町3-4-5)

心理学的アプローチを通して、
お互いの心に歩みより、気持ちを理解し、得意分野を認め合う
コミュニケーションを学びます。

家庭や職場の身近な人と、良好な関係性が持てる
“ハートが伝わる話し方”を学んで、豊かな人生を送りましょう。

対象：人間関係を楽にしたい男性
(パートナーとの参加可)

定員：先着20名

参加費：無料



講師

齋藤 みつえ 氏

日本スリーピース・ハピエストステートラボ代表
心理カウンセラー
瞑空®呼吸法開発者
ビジネスマナースペシャリスト
ビジネスボイストレーナー

《申し込み方法》

★受付開始：1月18日(木) 午前9時より

市男女共同参画推進センター・ウィズへ 電話・FAX・メール・右記申し込みフォーム
・Tel 0234-26-5616 ・Fax 0234-26-5617
・メール with@city.sakata.lg.jp

FAXでお申込みの方は、裏面のFAX申込書にご記入の上ご送信ください。

▼こちらからどうぞ！



「あなたらしく わたしらしく 暮らせるまち」

～まわりの人のことも、自分自身のことも認め合い、その能力を最大限発揮できるまち～



講師プロフィール：齋藤 みつえ 氏 (Saito Mitsue)

宮城県仙台市出身 酒田市在住
日本スリーピース・ハピエストステートラボ代表
心理カウンセラー／瞑空®呼吸法開発者

日本教育実務協会ビジネスマナースペシャリスト講師
JHAセルフコミュニケーション心理カウンセラー
JADP上級心理カウンセラー
JADPメンタル心理カウンセラー®
BVT認定ビジネスボイストレーナー
ほか



内なる自己の力を引き出し、自分自身を健康で幸福な状態に導くことを目的とした、身体と心と脳に働きかけるセルフヒーリング法、『瞑空®呼吸法』の教室を運営するとともに、セルフコミュニケーション心理サロンを運営。また、ビジネスマナー講師としても現役で登壇。東証プライム上場企業、官公庁、自治体、医療機関、企業、学校、大学などでの研修や講話、就職支援講座、キャリア教育のセミナーなど、20年以上の実績から、受講者に寄り添い、時には笑いあり、涙ありの研修が受講者を飽きさせず、楽しみながら習得できると好評を得ている。現在は東北・北陸・北関東を中心に広く活動している。

FAX申込書

令和6年2月22日(木)開催 酒田市男女共同参画推進センター ウィズ講座
男性応援セミナー「心理学的アプローチから学ぶ、ハートが伝わる話し方」
～表情、声の出し方、言葉の選び方で、人間関係がグッとよくなる！～

《あて先》酒田市男女共同参画推進センター・ウィズ **FAX.0234-26-5617**

氏名	連絡先(電話番号)	お住まいの市町村	年代
			10代・20代・30代 40代・50代・60代～
			10代・20代・30代 40代・50代・60代～

※いただいた個人情報は、本申込以外の目的では使用いたしません。

■申込み・問合せ先

〒998-0044

酒田市中町3丁目4番5号 酒田市交流ひろば内


酒田市地域創生部地域共生課 男女共同参画係

酒田市男女共同参画推進センター・ウィズ

電話 0234-26-5616

FAX 0234-26-5617

E-mail with@city.sakata.lg.jp

ウィズイベント情報はこちら 



令和6年2月5日

酒田記者クラブ加盟社 各位

令和5年度酒田市防災会議を開催します

このたび、酒田市防災会議委員による酒田市防災会議を開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

近年発生した災害を踏まえた地域防災計画の改正に掛かる事項について、委員から審議いただくとともに、防災対応に掛かる情報交換を行います。

○日時／2月15日（木）午前10時～11時30分（予定）

○場所／市役所3階 第一、第二委員会室

○出席者／酒田市防災会議条例に規定する委員50人（予定）

○内容／

- （1）酒田市地域防災計画及び酒田市水防計画の修正
 - ・防災基本計画修正を踏まえた修正 など
- （2）令和5年度酒田市危機管理課の取り組みについて
 - ・防災行政無線操作卓更新工事について
 - ・平田地域コミュニティFM中継局の整備（増設）について
 - ・B&G財団による防災拠点整備事業を活用した防災力の向上について
 - ・女性防災リーダー育成講座及びフォローアップ研修会について
- （3）令和6年度危機管理業務運営方針について など

●お問い合わせ／

酒田市総務部危機管理課

課長補佐 小松 裕之

TEL 26-5701、FAX 22-5464

Eメール kikikanri@city.sakata.lg.jp